

令和5年度 事業報告

(令和5年4月1日～令和6年3月31日)

1. 研修について

【内部研修】

受講対象者が遊生会の職員に限定される研修

(例) 職員が講師となって施設(事業所)職員に対して行う研修

外部の講師を招き、施設(事業所)内で行う研修

【外部研修】

受講対象者が遊生会の職員に限定されない研修

(例) 外部の団体(県・市・社協、老施協、介護労働安定センター等)が主催・実施する研修

※下の一覧表以外に、各施設(事業所)において、法人が利用契約している研修動画サービスを活用した研修受講を行っている。

(表中の記載項目)

施設名	内部研修件数	外部研修件数
研修についての振り返り・今年度の抱負 ※末尾の()は施設長・管理者名		

【特別養護老人ホーム】		
遊生の森	34件	2件
今年度は、基本介護技術(移乗・食事・入浴・排せつ)の研修を定期的に入れ、確実に実行・実践をして、介護技術の個々のスキルアップに努めていきたい。 研修の講師を施設長・ユニットリーダーだけではなく、一般の介護職員にも定期的に担当させ、知識の強化やスキルアップ、業務に対する責任の充実化を図りたい。 BCP(業務継続計画)については、研修→職員との意見交換→シミュレーション→訓練の実施を目標に進めていく。(森田)		
遊生の里	8件	5件
新型コロナウイルス感染症が5類移行になったこともあり、感染症対策を重点的に取り組んできたが、コロナ以外の感染症(疥癬)が発生したことで、どのような感染症であっても運営を維持していくための対策を、改めて進めていかなければならないと思った。また、今年度は接遇・マナーにも重点的に取り組みたい。(服部)		
遊生の園	6件	13件
コロナ禍ということもあったため参集形式での研修が少なかった。 現場職員のコミュニケーション不足も散見されているので、今後の研修には、コミュニケーション等の連携強化を図れるものも取り入れていきたい。(長嶋)		
遊生の町	16件	20件
コロナ感染に対し、感染症対策を重点に訓練を含め取り組みを行った。従来の研修時間を確保することが難しく、動画研修も併用した。職員のスケジュールに合わ		

せ、研修を受けることができた。しかし、研修の内容によっては実技等職員が講師役を担う方が良いと思われること、また、講師役も学びを得ることもできるという観点から、来年度も参集形式と動画研修を組み入れた方法を取り入れていきたい。内容によっては、ユニット別に開催するなど研修内容によって研修参加方法の見直しも検討していきたい。(羽賀)		
【グループホーム】		
まいらいふ吉田	16件	1件
スピーチロックを意識しながらチームで業務に取り組んでいた。動画研修を充実させたい。(穴澤)		
まいらいふ西川	13件	1件
研修で学んだ知識を業務に活かし、より良いケアの提供に努めるとともに、スタッフ個々のスキルアップを目指します。(武田)		
まいらいふ岩室	14件	2件
前年度(令和5年度)は、動画研修をメインに行った。実施が遅れ気味だったので、今年度はスケジュール通りに行きたい。(坂本)		
まいらいふみずき野	24件	1件
経験も考え方も違う職員の中で内部研修をすることでスキルを身に付けられ、介護業務のやり方を統一して指導することで、共通のモノサシができた。 外部研修にも積極的に参加し、職員自身のやりたいと考える業務の実現やキャリアアップを目指せる環境ができたらいと思う。(志田)		
まいらいふ巻	15件	2件
当ホームの「人が定着する職場環境づくりのための指針」を作成し、職員全員で取り組んでいる。目標は、「風通しが良く生き生きとした職場環境を構築して人が定着する職場をつくる」ことである。今年度は基本介護技術を重点的に行い、サービス向上とより良いケアを目指す。(渡邊)		
まいらいふ燕	9件	5件
外部研修の伝達講習では、全職員が参加できるように、グループワーク形式で行った。職員同士の意見交換ができ、今年度も取り入れていきたい。(阿部)		
まいらいふ旗屋	10件	1件
前年度の後半は、動画研修を多く活用し研修を行った。職員が講師となる内部研修は、研修に参加できる人数が限られ参加できなかった職員は書面のみになってしまいが、動画の場合は全員が同じ動画を視聴して学習できるので良いと思う。今年度も職員が講師の内部研修と動画学習を組み合わせ、色々な研修を行っていきたい。また、介護技術の研修も実施したい。(関本)		
まいらいふ月潟	27件	3件
職員が学びたいと考えている研修を管理者が把握し、学びの機会を作っていく。(富田)		
まいらいふ和納	18件	1件
開所前研修について、真剣に取り組むことができた。		

開所後は職員がまとまっての開催がしにくく、資料を回覧した研修となった。 次年度は介護職員の担当を決め、職員自らが研修開催を進められるようにしたい。 (玉木)		
【小規模多機能】		
かくれんぼ	16件	0件
年度前半は職員が講師となり、内部研修を実施した。後半は動画研修を主体に、技術的な研修を実施した。(幸田)		
<主な研修> 事故（再発）防止・リスクマネジメント、身体拘束廃止（適正化）・虐待防止、食中毒・感染症対策（コロナ・インフル・ノロ対応等）、基本介護技術（移動・移乗）基本介護技術（食事・口腔ケア）、基本介護技術（入浴・清拭）、基本介護技術（排泄・オムツ交換）、基本介護技術（その他）、医療的ケア（喀痰吸引等）、看取り、介護記録、認知症対応、褥瘡対策、ユニットケア、緊急時対応（救命講習含む）、接遇・マナー、苦情対応、コミュニケーション改善・チームワーク強化 <その他の研修【内部】> 介護現場のハラスメント対策、非常災害時の対応、誤嚥時の対応、AED操作訓練、新規入職者研修、薬の知識、自立支援、水分摂取、成年後見制度、口腔ケア研修（協力歯科医院） <その他の研修【外部】> 安全対策体制加算対応研修会、外国人介護職員雇用に関する研修会、社会福祉施設安全管理研修会、成年後見制度勉強会、成年後見制度利用促進検討会、けんおう入退院連携検討会、社会福祉施設におけるラインケアの必要性、ボランティア受け入れ施設担当者研修、応急手当普及員講習、認知症介護実践者研修		

2. 運営推進会議について ⇒対象：地域密着型サービス事業所

開催日 (2か月に1回)	遊生の森	5/26, 7/28, 9/22, 11/24, (R6)1/26, 3/22
	遊生の里	6/3, 8/7, 10/16, 11/27, (R6)1/29, 3/25
	遊生の園	4/13, 6/8, 8/10, 10/12, 12/14, (R6)2/8
	遊生の町	4/20, 6/15, 8/17, 10/19, 12/21, (R6)2/15
	ML吉田	5/24, 7/26, 9/27, 11/22, (R6)1/24, 3/27
	ML西川	5/25, 7/27, 9/28, 11/23, (R6)1/25, 3/28
	ML岩室	遊生の森と同じ（合同開催）
	MLみずき野	4/26, 6/28, 8/23, 10/25, 12/27, (R6)2/28
	ML巻	4/28, 6/23, 8/25, 10/27, 12/22, (R6)2/22
	ML燕	遊生の町と同じ（合同開催）
	ML旗屋	4/13, 6/8, 8/10, 10/12, 12/12, (R6)2/8
	ML月潟	遊生の園と同じ（合同開催）

	ML和納 かくれんぼ	(R5.7 開設) 8/17, 10/19, 12/21, (R6)2/15 遊生の森と同じ (合同開催)
構 成 メンバー	・地域の代表 (自治会長、民生委員、老人クラブ会長等) ・市職員又は地域包括支援センター職員 ・福祉関係事業の経験、学識、知見を有する者 ・利用者家族代表 ・利用者代表 ・施設管理者 ・参考人 (計画作成担当者等が必要に応じ参加)	
主 な 内 容	・活動報告 (行事・会議・委員会・研修などの実施状況) ・利用者状況 (稼働率・入退所・入退院の状況など) ・事故、苦情に関する報告 ・質疑応答、意見交換、要望、助言等	
以下、会議のメンバーからの意見等を運営やサービスに反映させた事例		
遊生の町 ML燕	・施設の避難訓練に参加した会議メンバーから、ご利用者の転倒危険性について指摘があり、今年の訓練では注意して実施した。 ・広報紙を回覧板で回してただけるようになった ・カラオケの機械を提供していただき、レクリエーションに活用できるようになった。	
遊生の森 ML岩室 かくれんぼ	・広報に職員の異動、退職等差し支えない範囲で記載して欲しいとの要望があり、その後対応した。	
ML巻	・「西蒲区の動画」が巻区役所にあるので、多いに活用していただきたいという助言にてお借りした。 ・舞踊と歌のボランティアを紹介いただいた。 ・自治会に広報紙の回覧をお願いし、情報発信に取り組んだ。	
ML旗屋	・翌年のために近隣でお花見に良い場所を相談した。その結果、いくつか候補が上がり、今年のお花見の時の参考にして、お花見コースを決めることができた。 ・ボランティアの受け入れ再開について話題にしたところ、民生委員の方から民謡や踊りのボランティアを紹介していただいた。	
ML月潟	・広報誌に避難訓練や研修をしている様子もわかるとよいとの意見を受け、掲載するようにした。 ・地元神社での清掃案をいただき、ご利用者も一緒に参加できるか相談した。その他にも、地元の祭り等に参加する際に助言をいただいた。	
ML和納	・ボランティアの紹介などを話題にしたところ、会議メンバーの方がハーモニカボランティアとして来て下さることになった。	

3. 指導監査、運営指導、外部評価（サービス評価）の実績

ア. 運 営 指 導

⇒サービスの質の確保、利用者保護及び保険給付の適正化を図ることを目的として、事業所の運営、人員、設備状況及び利用者記録の確認を行う。

対 象 施 設	ショートステイ 遊生の町
実 施 者	新潟県福祉保健部 国保・福祉指導課
実 施 日	令和6年1月11日
主な 指摘事項	・事業所内で発生した与薬漏れについて市へ報告されていなかったため報告すること。 ・重要事項説明書に「第三者評価の実施状況」を追記すること

対 象 施 設	まいらいふ岩室
実 施 者	新潟市福祉監査課
実 施 日	令和5年6月20日
主な 指摘事項	・身体的拘束等適正化の研修が年2回実施されていない。（実施の記録が確認できない）⇒9～11月の3か月間減算（基本報酬の10%） ・ケアプランの利用者の同意が計画開始後になっているものがあつた。

イ. 外 部 評 価 対象：グループホーム

⇒事業所自らの自己評価をもとに、外部評価機関の訪問調査員が事業所を訪問し、職員からの聞き取り等を通じて調査を行い、事業所の優れている点、今後取り組むべき課題などを明らかにする。

対 象 施 設	まいらいふ吉田
実 施 者	あいエイド新潟
実 施 日	令和6年3月20日
主な 指摘事項	・家族宛てのアンケートを実施し、結果のフィードバックをするように。 ・計画作成時に他多職種が参加協力することが望ましい。

対 象 施 設	まいらいふ西川
実 施 者	あいエイド新潟
実 施 日	令和6年3月29日
主な 指摘事項	・家族代表以外の家族にも会議内容を公表し、より事業所への理解や支援を得られるよう期待したい。

対 象 施 設	まいらいふ岩室
実 施 者	あいエイド新潟
実 施 日	令和6年3月29日
主な 指摘事項	・家族代表以外の家族にも会議内容を公表し、より事業所への理解や支援を得られるよう期待したい。

対 象 施 設	まいらいふみずき野
実 施 者	あいエイド新潟
実 施 日	令和5年12月15日
主な 指摘事項	・運営推進会議の議事録を家族からも見ていただくとよい。 ・避難訓練参加の促進（家族や地域の方）

対 象 施 設	まいらいふ巻
実 施 者	新潟県介護福祉士会
実 施 日	令和5年11月29日
主な 指摘事項	・理念がケアに反映されているかを話し合い、ケアの経過記録をとること。 ・地域との交流と事業所の取り組みを地域に発信すること。（回覧板の活用など） ・運営推進会議にメンバー以外の家族からも意見や要望を収集し会議録も配布すること。

対 象 施 設	まいらいふ燕
実 施 者	新潟県介護福祉士会
実 施 日	令和5年11月29日
主な 指摘事項	・災害対策において地域と顔の見える関係を築くよう努めるように。

対 象 施 設	まいらいふ旗屋
実 施 者	あいエイド新潟
実 施 日	令和6年1月18日
主な 指摘事項	・運営推進会議議事録のご利用者様・ご家族様への周知方法を工夫、検討することを望む。来訪時にご家族に見もらえるよう、玄関に置く等してみてはどうか。要点のみを広報誌に掲載している事業所もある。 ・職員の自身にもつながるので、AEDの扱い方や救急救命の研修に力を入れるとよい。AEDがあることを地域に広めると、地域との結び付き強化につながる。 ・災害対策マニュアルは他のマニュアルとは別に単独でファイル

	し、災害種別ごとにインデックスをつけるなどするとよい。
--	-----------------------------

対 象 施 設	まいらいふ月潟
実 施 者	あいエイド新潟
実 施 日	令和5年8月31日
主な 指摘事項	・職員間での理念共有と振り返りが重要であるが、現在は不定期に必要なに応じての実施となっているので、定期的な実施を望む。 ・運営推進会議には、コロナ禍の影響もあり、会議には家族代表の方しか参加していないので、それ以外の家族にも会議内容を周知する方法の検討が必要。

ウ. サービス評価 対象：小規模多機能型居宅介護

⇒事業所の自己評価（サービス内容や課題など）について、運営推進会議で報告した上で、会議メンバーが第三者の観点から評価を行うことで、新たな課題や改善点を明らかにし、サービスの向上を図る。

対 象 施 設	かくれんぼ
実 施 者	令和5年11月1日～令和6年3月22日
実 施 日	令和5年8月31日
主な 指摘事項	・これからも継続して研修や利用者に楽しんでもらえるように毛季節感のある展示物や行事を計画して欲しい。 ・ボランティアの受け入れを積極的に行って欲しい。

4. 行事について

（主な行事）

利用者個々の誕生日会、ドライブ、おやつレク（おやつ作りやおやつバイキング等）、花見、母の日行事、七夕行事、夏祭り（納涼祭）、敬老会、紅葉狩り、運動会、文化祭、ハロウィン行事、そば打ち、クリスマス会、忘年会、新年祈願祭、節分行事、バレンタイン行事、ホワイトデー行事、ひな祭り

（その他の行事）

- ・遊生の園 食事レク（焼きそば作り、焼うどん作り）
- ・ML岩室 ピクニック、畑作業（枝豆ほか）、折り紙リース作り、暑中見舞い作成、年賀状作成
- ・ML巻 春（秋）のお彼岸行事、プランターにお花や野菜の苗植え、食事レク（餃子づくり）、端午の節句会、秋の味覚祭、カラオケ大会
- ・ML燕 新規ご利用者様歓迎会、書き初め
- ・ML旗屋 いちご狩り（ホーム内）、土用の丑の日昼食会、カフェへ外出、ゆず湯、お正月特別メニュー、お正月遊び（絵馬、おみくじ、福笑い）
- ・ML月潟 外食ツアー、加茂川鯉のぼりツアー、スイーツパーティー、月潟駅散策、彼岸花見学、白根大風合戦見学、藤の花見

- ・ML和納 トランプ大会、畑の大根作り、夕涼み会、チューリップ球根植え、パン屋さんツアー、ゆず湯、年賀状作り・書き初め、のっぺい汁作り、岩室温泉ひな巡り
- ・かくれんぼ 外食ツアー、外出行事（弥彦おもてなし広場、道の駅国上、レガーロ（ジェラート屋）、牡丹園・バラ園見学）、芋煮会、新年会、地域商店出前行事、端午の節句イベント

5. ボランティアについて

新型コロナ感染症が5類に分類されたことから、感染動向を注視つつ慎重に、安全と判断した施設ではボランティアの受け入れを再開した

以下、ボランティアの種類と名前（個人名又はグループ名） ※順不同

- ・フラダンス（アロハフラワーズ） ・歌と楽器演奏（ウインドオーケストラ燕）
- ・日本太鼓と演舞（越王・日本舞踊） ・カラオケ（ひばり会）
- ・民謡（岩室民謡同好会） ・腹話術／紙芝居／手遊び（ばっか舎）
- ・工作／ゲーム／紙芝居（青柳様） ・三味線／歌（民謡会鈴木様）
- ・フルート演奏（堤敏之様） ・ハーモニカ演奏（オータムブロー様）
- ・手品（西川マジッククラブ） ・オカリナ演奏（カノン様） ・舞踊（日和会）
- ・民謡／踊り（新潟市民謡連盟） ・歌謡（坂井進様）
- ・お散歩／傾聴（新潟市元気力アップサポーター）
- ・健康体操（フレアス在宅マッサージ様） ・民謡／舞踊（高砂子学級民謡部／舞踊部）
- ・リコーダー演奏（巻リコーダークラブ） ・ハーモニカ演奏（土田正栄様）
- ・門松づくり（大久保様）

6. 防災訓練について

※（ ）内は実施項目

種類	①火災避難訓練（日中想定）＋通報・消火訓練等 ②火災避難訓練（夜間想定）＋通報・消火訓練等 ③地震避難訓練 ④水害避難訓練 ⑤総合的防災訓練 ⑥地域の防災訓練への参加	
実施日	遊生の森 遊生の里 遊生の園 遊生の町 ML吉田 ML西川 ML岩室 MLみずき野 ML 巻 ML 燕 ML旗屋 ML月潟	5/17 ②、8/23 ④、11/27 ①＋③ 6/14 ②、12/20 ①＋③ 9/27 ②、11/17 ④ 4/27 ①＋③、9/19 ④、10/23 ② 4/27 ①、10/27 ② 5/11 ②、11/9 ①＋③、(R6) 2/20 ④ 8/23 ④、11/27 ② 4/27 ①、10/20 ② 4/26 ②、10/18 ①＋③ 4/27 ①＋③、9/19 ④、10/23 ② 4/22 ①＋③＋⑤、10/28 ②＋⑤ 9/27 ①＋③、11/17 ④、(R6) 3/29 ②

ML和納	6/22 ①+⑤、(R6) 1/29 ①
かくれんぼ	5/10 ①+③、11/27 ②+③

7. 主な事故について

事故の種類	サービスの種類	事業所名	種類別件数	合計
① 転倒、転落 ② 誤嚥（誤嚥による窒息含む） ③ 誤薬 ④ 異食 ⑤ 誤飲 ⑥ 離脱 ⑦ 他害（他社への暴力） ⑧ 自傷 ⑨ 利用者同士のトラブル ⑩ その他（原因不明の内出血や表皮剥離など）	特別養護老人ホーム	遊生の森	①20（骨折2、打撲6）、③3 ④1、⑩17	41
		遊生の里	①18（骨折1）、⑩8	26
		遊生の園	①24（骨折1）、⑩25	41
		遊生の町	①29（骨折1）、⑩25	54
	グループホーム	吉田	①5（骨折1）	5
		西川	①4、⑩2	6
		岩室	①5（打撲2）、③3、⑧1	9
		みずき野	①2（骨折1）	2
		巻	①27（骨折4、打撲7）、③7 ⑥1	35
		燕	①17（骨折1、打撲1）、③1 ⑥2、⑦1、⑩5	26
		旗屋	①13（骨折1）、③1、⑩7	21
		月潟	①27（骨折1、打撲3）、③2 ④2、⑦1、⑩8	40
		和納	①11（骨折1、打撲5）、③4、 ⑥2、⑧2、⑨1、⑩4	23
	小規模多機能	かくれんぼ	①6（打撲1）、④1、⑩5	12

8. 苦情の公表

苦情の種類	事業所名	種類別件数	合計
①サービスの質	遊生の森	なし	0
②従事者の対応	遊生の里	なし	0
③管理者の対応	遊生の園	なし	0
④説明・情報の不足	遊生の町	②1、④1	2
⑤具体的な被害・損害	ML吉田	なし	0
	ML西川	なし	0
⑥利用者負担(利用料金)	ML岩室	②1、④1	2
⑦利用料への苦情	MLみずき野	なし	0
	ML巻	なし	0
⑧契約手続き関係	ML燕	なし	0

⑨その他の苦情	ML旗屋	な し	0
	ML月潟	な し	0
	ML和納	①1、⑨2	3
	かくれんぼ	②7	7
苦情の内容及び解決方法	【遊生の町】 ②連絡の不備（職員間の連絡不備に起因する家族への連絡漏れ） 施設長が一連の経緯を事実確認した上で、ご家族へ謝罪し、了解いただいた。 ①ショート利用者の荷物（衣類）の扱いが適切でなかった（家族の要望に沿っていなかった） 相談員が事実確認し、家族に謝罪。 【まいらいふ岩室】 ④「グループホームでは対応が難しい」と退居を要求された ⇒管理者（坂本）がかくれんぼの管理者（幸田）を伴い、家族に謝罪。話し合いの末、特養（遊生の森）への転居いただいた。 ⇒職員に適切な電話対応と言葉遣いの徹底を指導 【まいらいふ和納】 ⑨車椅子用スロープに水がたまる ⇒業者に相談し、改善対応してもらった。 【かくれんぼ】 ②接遇面についての苦情 即座に職員に確認し、管理者が利用者及び家族に謝罪した。 また、職員には個別に注意した。併せて接遇研修を実施。		

9. 障害者雇用の実績（該当する施設のみ記載）

※令和5年度の法定雇用率は2.3%（令和6年度は2.5%）

- ・遊生の森 3名（男2名、女1名）（介護1名、介護補助2名）
- ・遊生の里 5名（男3名、女2名）（看護1名、介護3名、清掃1名）
- ・遊生の町 2名（男1名、女1名）（清掃2名）

法人全体 10名（令和5年度実績 4.95%）

（参考）介護補助業務

➡窓拭き・配膳下膳・洗車・車いす清掃・掃除・リネン交換・施設内消毒

10. 地域における公益的な取組

1. AEDの貸出し：

地域住民に対し、緊急時に当法人施設の所有するAEDを貸し出す。
地域住民へは、回覧板や施設敷地内の看板設置等により周知を図る。

2 施設利用者への家賃補助：

①特別養護老人ホーム

利用者負担段階が第1段階～第3段階の入所者に対し、毎月の居住費について以下の減額を実施

(R5.5.1～) 5,000円 (R6.5.1～) 4,000円

②グループホーム

全利用者に対し、毎月の家賃について以下の減額を実施

(R5.5.1～) 4,000円 (R6.5.1～) 3,000円

3 「にいがたセーフティネット事業」に参加：

関係機関と連携し、生活困窮者に対して生活資金の給付や職場体験の場を提供して就労支援を行う取組み。

4 地域への緊急時避難場所の提供：

防災協定締結により、地震、水害等の緊急時避難場所として、地域に対し一時的に施設空間や設備の利用を許可。

(注) 上記1～4については、一部未実施の施設もあります。(2については、①は「遊生の町」、②は「まいらいふ燕」のみの実施となります。)

以上